

連合三重

No.268

2026年5月25日発行

日本労働組合総連合会
三重県連合会
〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891
TEL.059-224-6152
FAX.059-223-3633
発行責任者 藤田 和彦
編集人 伊藤 由幸



メールアドレス info@mie.jtuc-rengo.jp

HPアドレス https://rengo-mie.jp



対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してくらせる社会を！



▲開会挨拶
津地協 池尻議長



▲主催者代表挨拶
番条会長



▲組合員1,200人が参加



▲司会アシスタントを務める
青年委員会の古畑委員長(右)と
松本副委員長(中央)



4月25日、津市「お城西公園」において連合三重と津地域協議会の共催による第97回三重県中央メーデーを開催し、組合員約1,200人が結集しました。

今回のメーデーは、昨年に引き続き「フードドライブ」を開催し、多くの方から食品や飲み物などご提供をいただきました。各ブースでは、ユニオニオンが登場して会場を盛り上げ、青年委員会によるこども縁日、農団労の地元野菜の販売、部落解放三重県民会議のパネル展示とグッズ配布、事業団体のグッズ配布が行われました。

式典は、津地協の池尻議長からの開会挨拶、主催者代表として番条会長の挨拶の後、来賓の一見知事をはじめ、前津津市長、立憲民主党三重県連の小島暫定代表、国民民主党の金森代表、新政みえの稲垣代表からご挨拶をいただきました。また、新政みえの三重県議会議員、津地域フォーラムの津市議会議員、事業団体の皆様からもご挨拶をいただきました。

今回のスローガン『対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してくらせる社会を!』が確認され、メーデー宣言は、津地協にじいる委員会の西村委員より読み上げられメーデー宣言が確認されました。最後に番条会長の発声によるガンバロー三唱と宮端副会長の閉会挨拶で式典を終了しました。

お楽しみ抽選会では、構成組織や事業団体から賞品提供をいただき、抽選をするたびに会場が盛り上がり多くの参加者に楽しんでいただきました。



▲ユニオニオンが登場



▲青年委員会が
「こども縁日」を開催



▲ガンバロー三唱



フードドライブ

参加者の皆さんから、ご寄付いただいた食料品や飲料など554点は「三重県社会福祉協議会」を通じて支援を必要とする8団体のもとへ届けられました。



連合・愛のカンパ

三重県中央メーデーにて147,774円のカンパ金のご協力をいただきました。

ご協力いただいた皆さんに心より感謝申し上げます。

6月は男女平等月間 ～ジェンダーギャップの現状について～

【日本の現状】

世界経済フォーラムが各国の男女格差の状況について調べた2025年版「ジェンダー・ギャップ指数報告」で、日本は調査対象となった148カ国118位という結果になり、主要7カ国の中では最下位となっております。中でも経済参画は112位、政治情勢ではさらに低い125位となっております。

その世界的にもジェンダーギャップが大きい日本の中で三重県はというと…。

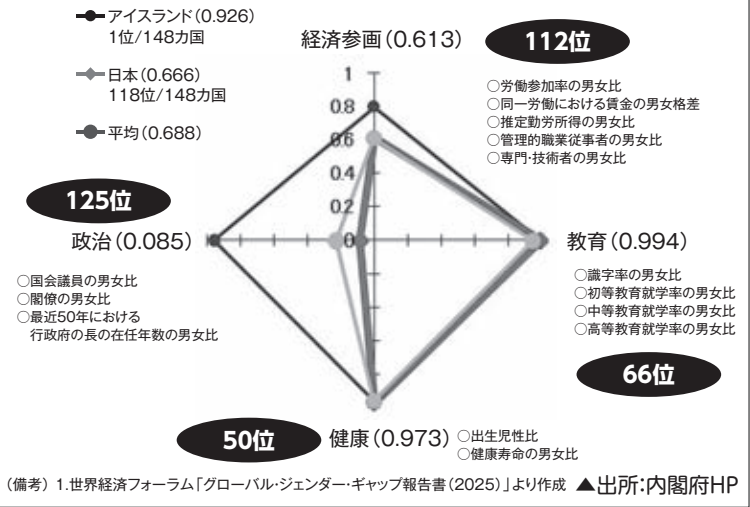


【三重県の現状】

三重県は、都道府県ごとの男女格差「ジェンダー・ギャップ指数」の経済分野で全国47位となっており、このことが女性の県外流出の一因となっていると考えられます。そのため、三重県としてジェンダーギャップ解消基本戦略を策定し取り組みを進めようとしています。



ジェンダー・ギャップ指数(GGI) 2025年

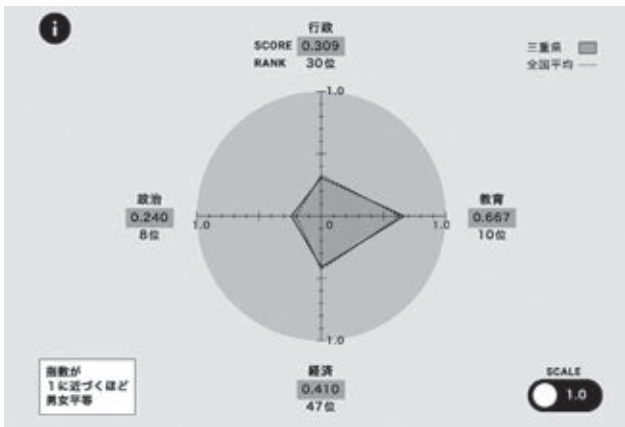


三重県(都道府県ランキング)

行政	教育	政治	経済
30位	10位	8位	47位



三重県ジェンダー・ギャップ指数 2026年



	行政 フルタイムの仕事に従事する割合の男女比	教育 フルタイムの仕事に従事する男女間の賃金格差	政治 企業や法人の役員・管理職の男女比	健康 共働きの家事・育児等に使用する時間の男女比	経済 社長の男女比	教育 農協役員の男女比
指数	0.600	0.739	0.163	0.176	0.154	0.103
2026年度	43位	45位	33位	41位	31位	16位
2025年度	42位	39位	33位	41位	29位	27位

▲出所:地域からジェンダー平等研究会

フレンテフェスタ2026に連合三重も出展します

- 日時 2026年6月21日(日) 10時～15時
- 場所 三重県総合文化センター
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

連合三重は「出前なんでも労働相談」をフレンテフェスタ2026に出展します。ご相談希望の方はこちらのQRコードからエントリーください。また女性活躍推進の取り組みやカスタマー・ハラスメントなどに関する連合の取り組みについて広報活動を行います。ぜひお立ち寄りください。

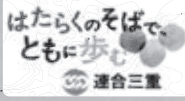


フレンテフェスタの概要はこちらのQRコードからご参照ください。



2026
連合三重

ジェンダー平等参画 トップ宣言



【連合三重ジェンダー平等推進計画フェーズ2】

- ① トップリーダー自らが、男女平等参画・ジェンダー平等推進についてのメッセージを発信
- ② 組合員の男女比率を毎年調査、把握
- ③ 女性役員の育成・選出を目的とした研修や、役員選出後のフォローを実施
- ④ 執行機関への女性組合員比率に応じた女性の参画



連合三重
会長 番条 喜芳

多様性を尊重し誰もが輝く三重へ。
連合三重はジェンダー平等の実現を
先頭に立って推進します。



電機連合三重地方協議会
中央執行委員長
議長 森 美樹

誰もが活き活きと活躍出来る
環境づくりを構築し、ジェンダー
平等・多様性に対する取り組みを推進します。



自動車連合
三重地方協議会
議長 宮端 登吾

違いを認め合い、誰もが自分
らしく、笑顔で活き活きと活躍で
きる組織の実現をめざして取り組みます。



自治労三重県本部
中央執行委員長
原田 貴文

自治労は、多様性を尊重し、
誰もがいきいきと活躍できる職場
づくりをめざします。



UAセンセン三重県支部
支部長 橋本 薫

性別、年齢、雇用区分、国籍
など個人属性に関わらず、働く全
ての人の尊厳が守られる社会をめざします。



JAM東海三重県連合会
会長 坂 進

全ての仲間が尊重され、持続
可能で多様性のある職場づくり
で安心して働き続けられるよう運動を推進し
ます。



三重県教職員組合
中央執行委員長
山門 真

明日の笑顔につながるとりく
みを！三教組は各決議機関への
40%以上の女性参画をすすめます。



全電線三重地方協議会
議長 石田 司郎

全電線三重地方協議会は、性別
を問わず、誰もが尊厳を持って
働き続けられる職場を実現します。



JEC連合三重地方連絡会
議長 長谷川 誠

誰もが自らの意思による働き方
の選択ができ、一人ひとりが尊重
された真の多様性が根付く職場・社会の実現
を目指します。



ゴム連合三重県協議会
議長 宮脇 孝輔

多様な価値観を持つ一人ひと
りが尊重され、誰もが自分らし
く能力を発揮できる職場づくり
を目指すとともに、組合活動への女性参加比
率15%を目指します。



JP労組三重連絡協議会
議長 達 孝春

言葉だけでなく行動で示し、
誰もが活躍できる職場・社会の
実現をめざします。



私鉄連合三重県協議会
議長 加藤 義明

性別にかかわらず公平に働き
能力を発揮できる職場環境の実
現に向け、ジェンダー平等の実現に取り組み
ます。



三重県電力総連
会長 山本 和典

「労働組合における男女平等参
画」と「職場・社会での人権が尊
重される社会の実現」を両輪とした取組みを
展開します。



基幹労連三重県本部
委員長 伊藤 匡毅

性別にかかわらず誰もが活躍
できる環境づくりを、職場の実情
を踏まえて進めていきます。



フード連合
三重地区協議会
議長 佐藤 隆司

多様性を尊重し、誰にとつて
も働きやすい職場づくりをめざ
します！



運輸労連三重県連合会
執行委員長 山本 昌司

ジェンダー平等推進に向け、ア
ンコンジャスピアスの解消を図
り、誰もが尊重される職場環境を整備します。



情報労連三重県協議会
議長 新井 博晶

すべての人が、さまざまな違い
を尊重し平等に機会を持ち、活
躍できる環境づくりを推進します。



JR 連合三重県協議会
議長 辻 昇

誰もが安心して働き続けられる
ジェンダー平等な職場環境の実
現をめざします。



サービス・ツーリズム
産業労働組合連合会
会長 櫻田 あずか

多様性と包括性の実現に向け
て、ジェンダー平等はその土台と
なります。一層取り組みを進めます。



三重県農業団体
職員労働組合連合
執行委員長 北浦 孝明

性別によらず誰もが個性や能
力を発揮できる社会・組織の実
現を目指します。



全水道三重県支部
執行委員長 小寺 大輔

組合員とその家族の生活と権
利を守るため、職場でのジェン
ダー平等推進に取り組みます。



全労金
東海労働金庫労働組合三重支部
議長 本橋 莉沙

仕事や家庭において思いやりの
気持ちを持ち、「お互いさま」の
精神で助け合うことのできる職場の実現をめ
ざします。



国公総連三重県協議会
議長 上村 佳伸

ジェンダー平等社会の実現に
向け、組織の意識向上を図つて
いきます。



ヘルスケア労協三重県協議会
議長 久保 雅敬

少子高齢化が進む中、誰もが
多様な生き方を選択できる社会
を目指し、組合活動に取り組んでいきます。



政労連三重地方連絡会議
議長 橋本 知子

誰もが多様性を認め、ワーク
ライフバランスを保ちつつ、互い
に支え合うことのできる職場・社会の実現を
めざします。



全国ガス労連東海北陸地方連合会
上野ガス労働組合
執行委員長 重本 良平

中長期的に執行部の女性組合
員の登用を行い、執行部におけ
る女性の割合を増やします。



全自文芸知連連合会 三重連絡会
名鉄日市タウン労働組合
執行委員長 橋野 誠

だれもが多様性を認め合い、
互いに支え合うことのできる職場・
社会の実現をめざします。



交通労連中部地方総支部三重支部
支部長 尾市 晶彌

女性参画の拡大を進め、当面
女性役員比率10%の達成を目標
とし、候補者の育成と登用の仕
組みを整え、誰もが活躍できる組織づくりを
進めてまいります。



メディア労連
会長 嶺 岳郎

メディア労連では、ダイバーシ
ティの取り組みに力を入れており、
経営とは異なる視点で女性が働きやすい環境
作りの一翼を担っていきます。



セラミックス連合東海地方本部
執行委員長 真野 俊弘

誰もが尊重され、それぞれの
個性や能力を十分に発揮できる
社会・組織の実現を目指します。



全労済労働組合
中部支部 三重分会
分会長 岡本 健太郎

すべての人が尊重され、性別
に関わらず能力を最大限に発揮
できる公正で多様性ある組織を実現します。



森林労連 全国林野関連労働組合
執行委員長 柳楽 信二

私たち森林労連も連合の一員
として、仕事と家庭の両立支援や
男女平等参画の推進に全力で取り組みます。



JR 総連三重県協議会
議長 行山 万太郎

誰もが安心して働ける社会の実
現を目指し、女性の参画が広が
る運動を推進します。



医薬化粧品産業労働組合連合会
会長 松尾 仁雄

表面的な違いは深層的な違い
に通じるとの前提に立ち、ジェ
ンダーに起因する課題解決に全力で取り組み
ます。



三重県一般労働組合同盟
会長 磯和 弘記

男女がお互いを尊重し、個性
と能力を発揮して、イキイキと働
く事の出来る職場づくりに取り組みます。



MI Eワークスクラブ
代表幹事 守山 智史

男女がお互いを尊重しイキイ
キと働き続けられる職場づくりを
目指します。



連合三重
桑島地協
議長 伊藤 淳

性別に関わらず、思いやりを支
え合う気持ちを大切に、互いに
尊重し合える社会を目指します。



連合三重
三酒地協
議長 山下 孝

男女平等はもちろんです。誰もが
自分らしくいられる“真の多様性”
が根付いた職場・社会を目指して活動してい
きます。



連合三重
鈴鹿地協
議長 片山 智成

ジェンダー平等の実現を加速し、
多様な力が活躍する社会を目指
します。



連合三重 亀山地協
議長 樺 勇作

亀山地協は亀のようにゆっくり
ではなく歩みはマッパ!
性別という古い甲羅はささつと脱
ぎ捨て、誰もが自分らしく全力疾走できる職場を最
速で創ります!



連合三重
伊賀地協
議長 吉田 秀実

ジェンダー平等・多様性を認め
合う社会の実現に向け、組織を
あけて取り組みます。



連合三重
津地協
議長 池尻 亮輔

津地協は、ジェンダー平等の
実現に向けて、性別を問わず参
加しやすいセミナー・イベントの企画や、機関
紙を通じた啓発に取り組みます!



連合三重
松阪多気地協
議長 伊藤 暁広

女性委員会の活動を中心に男
女の参画を呼び掛け、ジェン
ダー平等参画につながる活動を進めていきます。



連合三重 伊勢志摩地協
議長 西村 幸泰

四役・幹事が連携して男女平等
参画を推進し、性別に関わらず
誰もが活躍できる組織づくり、安
心して働ける職場の実現、多様な視点を尊重し、
男女が共に力を発揮できる組織をめざします。



連合三重
紀北地協
議長 北村 光夫

誰もが多様性を認め合い、互
いに支え合うことのできる職場・
社会の実現をめざし、女性参画に向け取り組
みます。



連合三重
紀南地協
議長 宇井 広知

次世代を担うすべての人が、将
来にわたって夢を描き、ジェン
ダーの壁を越え、多様性が豊かさを生み出す未
来をめざしていきます。



ジェンダー平等推進委員会

連合三重は、
誰もが多様性を認め合い、
互いに支え合うことのできる
職場・社会の実現をめざします。
その実現のために、
さまざまな機会を通じて、
男女平等参画・ジェンダー平等の推進や、
職場環境の改善等の
取り組みを展開します。



6月～9月は「全国平和運動強化月間」

連合は、世界の恒久平和をめざした連合平和運動を推進するため、「全国平和運動強化月間(6月～9月)」を設定し、「連合平和4行動」へ参加や「平和パネル展」の開催などを通じて、平和や人権、命の尊厳、戦争の実相を学ぶため、次世代への平和の継承運動にも取り組んでいます。

なぜ労働組合が平和行動を行うの？



安心して暮らし、働くためには、「社会が平和で安定していること」が大前提だからです。平和が保たれているからこそ、労働組合も安心して活動を進めることができます。戦争の歴史を知り、悲惨な出来事が繰り返されぬようしっかりと次世代に語り継いでいくことが大切だと考えています。



▲沖縄 「平和の礎」



▲広島 「原爆ドーム」



▲長崎 「平和祈念像」



▲根室 「希望の鐘」

「平和パネル展」のお知らせ

パネルを通じて戦争の悲惨さを学び、平和への思いを、戦争の知らない世代へ語り継いでいきましょう。

- 開催日 7月24日(金)～8月7日(金)
- 場所 三重県総合博物館 3階「学習交流スペース」(無料)
- 内容 「沖縄」「広島」「長崎」「根室」のパネル展示



▲平和パネル展(昨年の様子)



組織拡大・強化に向けた会長メッセージ



働く人の声を集め、安心して働ける社会をつくるためには、労働組合の存在が不可欠です。

労働組合は、働く人の声を整理し、職場の課題をみえる化し、建設的な対話を進めるための大切なパートナーです。

物価高や人手不足、雇用の不安定化など、職場を取り巻く課題は複雑さを増しています。こうした

中で、一人では届かない声も、仲間と力を合わせることで確かな交渉力となり、働く環境を守り、改善する力となります。

連合三重は、すべての働く人に寄り添い、組織拡大と強化に全力で取り組んでまいります。職場や地域でつながりを広げ、誰もが尊重される社会をともに築いていきましょう。

連合三重 会長 番条 喜芳

安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

こくみん共済

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <https://www.zenrosai.coop>

共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

働くあなたと、ともに 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本でただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。